

## 実施内容概要

別添

区分	フェーズ	案件名	委託先名称	研究開発の概要
新規採択案件	フェーズ 1	東南アジア地域での高濁度河川水利用型浄化供給システムによる水循環事業	メタウォーター株式会社 財団法人水道技術研究センター	タイ国またはベトナム国において、飲用水源として未利用である高濁度河川水を対象とし、省エネルギー型膜ろ過システムによる浄水供給システムの構築を目指して、実施可能性調査を実施する。
		水道システムにおける高度水利用と持続的運営管理の調査	大阪市水道局 社団法人関西経済連合会 東洋エンジニアリング株式会社 パナソニック環境エンジニアリング株式会社	ベトナム国・ホーチミン市を対象に、水源から蛇口までの水道のトータルシステムについて、最適かつ持続可能な水道システムの構築を目的として、その実施可能性を調査する。
フェーズ移行案件	フェーズ 2	中国唐山市の工業地域での水循環システム事業	双日株式会社	中国唐山市曹妃甸工業地域において、水処理膜等の日本の要素技術を用いて廃水の高度処理を行い工業用水等として再利用する事により、当該地域における水問題の解決を図ることを目的として、その実施可能性を調査する。
	フェーズ 3	海淡・下水等再利用統合システム事業	東レ株式会社 株式会社日立プラントテクノロジー	世界トップレベルの国内独自技術を結集・育成し、水循環システムの運営・管理技術の開発、技術力を世界に発信するためのウォータープラザの構築を目的として、実証研究を実施する。具体的には、海水淡水化と下水等の再利用の統合による省エネ型新規造水システムを実証するデモプラントと、多様な要素機器の試験ができるテストベッドを設置し、日本の水処理総合技術を開発・実証する場とする。実証場所は、北九州市および周南市とする。
		中東等の海外新興地域における小規模分散型水循環事業	株式会社日立プラントテクノロジー	UAEにおいて、工業地域近郊でのユニット型MBR+ROを中核とした水循環事業の展開を目的として、実証研究を実施する。具体的には、レイバー居住区等の有期の生活地域に対して、建設や移設が容易なユニット式プラントを設置し、排水処理と再生水供給を行うものである。この事業により、海外における水循環管理技術を開発し、超乾燥地域における水問題を解決する。
		オゾン処理による中国湖沼浄化プロジェクト	日揮株式会社	中国の水問題のうち、湖沼における水質汚染に焦点を当て、雲南省テン池において、オゾン処理等の水処理技術を用いた水質改善システムの構築とその普及を目的として、実証研究を実施する。